

別紙

I 事業評価総括表 (30年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中貝津瀬戸貝津1号線側溝改良工事	新城市	6,368,760	6,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表 (30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中貝津瀬戸貝津1号線 側溝改良工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新城市			
交付金事業実施場所		新城市大海字中貝津			
交付金事業の概要		工事施工延長 L=72.0m 側溝工 L=143m 舗装工 A=270m <sup>2</sup>			
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 新城市総合計画後期基本計画(平成27年度～平成30年度) 基本戦略2 自立創造 2-3 人が集い暮らす「山の湊」を創る 2-3-1-2 道路網の整備を進めます ・市道の側溝工事を実施することにより、路面排水不良箇所の解消を図り、交通の利便性、安全性を高め、快適で質の高い住環境の向上に努めます。 【目標】市民満足度調査による「円滑な道路網の整備」65%以上(平成30年度) ※市民満足度:満足と回答した人数÷アンケート数×100			
事業開始年度		27年度	事業終了(予定)年度		30年度
事業期間の設定理由		新城市総合計画後記基本計画の終期まで			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 30年度		
	市民満足度調査65%以上	市民満足度:満足と回答した人数÷アンケート数×100	成果実績	%	62		
			目標値	%	65		
			達成度	%	95		
	評価年度の設定理由						
	新都市総合計画後期基本計画の最終年度(30年度)の翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	成果実績の達成度は95%であるが、本路線の工事における進捗率は81%であり、目標は概ね達成できた <sup>と</sup> 考える。今後も引き続き工事を進め、市民満足度の向上を図っていく。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	28年度	29年度	30年度
	市道中貝津瀬戸貝津1号線の整備延長 (整備延長(m)÷路線延長(m))	活動実績		m	82.0	78.1	72.0
		活動見込		m	82.0	78.1	72.0
		達成度		%	48	65	81
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	6,043,680	6,705,720	6,368,760	31,543,560			
交付金充当額	6,000,000	6,000,000	6,000,000	30,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,000,000	6,000,000	6,000,000	30,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	排水施設の整備	指名競争入札	株式会社 井上組			6,368,760	
交付金事業の担当課室	建設部土木課						
交付金事業の評価課室	建設部土木課						